



アフリカツメガエル



クビアカツヤカミキリ



ヒアリ (提供：環境省)

令和2年1月14日

話題事項

令和元年12月5日

資料提供

和歌山県の人と自然をつなぐシンポジウムを開催！！

和歌山県では、自然と人とがより良い関係を築くためにはどのようにすれば良いかを考えていただく機会として、平成28年度から令和2年度まで5回シリーズで本シンポジウムを開催しています。

今年度のテーマは「**外来生物問題**」。人と外来生物とのかかわりについて考えます。

シンポジウムの内容

1. 日時

令和2年1月19日(日) 13:00~16:00

2. 場所

ガーデンホテルハナヨ「ハナヨアリーナ」(田辺市文里2丁目36-40)
(定員300名)

3. 内容

■講演

「外来生物はなぜ増えるのか？なぜ防除するのか？」

ご か こういち
五 箇 公一 (国立研究開発法人国立環境研究所 生物・生態系環境研究センター
生態系リスク評価・対策研究室 室長)



五箇 公一 氏

■事例発表

「アフリカツメガエルの駆除活動について」

和歌山県立田辺中学校・高等学校 生物部

■情報提供

「バラ科樹木を食い荒らすクビアカツヤカミキリとは！？和歌山県での取り組みについて」

え ば た ま み
江 畑 真美 (和歌山県果樹試験場うめ研究所 研究員)

「紀南のアライグマについて」

す ず き か ず お
鈴 木 和男

■パネルディスカッション「外来生物問題とその対策について」

コーディネーター た け う ち か ず ひ こ
武 内 和彦 (東京大学未来ビジョン研究センター 特任教授)

パネリスト ご か こういち
五 箇 公一 (国立研究開発法人国立環境研究所 生物・生態系環境研究センター 生態系リスク評価・対策研究室 室長)

も り わ け の り こ
守 分 紀子 (生物多様性及び生態系サービスに関する政府間科学-政策
プラットフォーム侵略的外来種評価技術支援機関 ヘッド)

う ち や ま
内 山 りゆう (ネイチャー・フォトグラファー)

4. 主催

和歌山県

5. その他

当日参加も可能ですが、事前申込優先となります。

【問合せ先】

和歌山県自然環境室

担当 岡田、辻井

電話 073-441-2779

